

“農山村地区と中心市街地を繋ぐ”コラボイベント開催

令和5年8月10日、「秋田市プロモーションモデル事業」の一環として秋田市文化創造館にて「大正寺おけさ踊り体験会」が開催された。秋田市民や県外旅行客などが踊ったり客席から眺めたりと、大正寺おけさ踊りの伝統文化に触れた。

1 おけさ踊り練習

＼お祭り半纏着用/
初めは苦戦したけど段々と踊れるようになりました！



2 全員参加おけさ踊り

＼踊り切った5分間/
練習した大正寺おけさ踊りを全員で踊り切りました！



2 トークセッション

＼想いを語る/
講師と甘酒ラボの打矢様から新波やおけさ文化に対する想いをお話いただきました！



4 甘酒試飲交流

＼新波の食を堪能/
甘酒ラボ様より振る舞い甘酒を提供していただきました！



新波の魅力を中心市街地へ「大正寺おけさ踊り体験会」

大正寺おけさの歴史と現在

大正寺おけさとは、秋田市雄和の新波地区で昭和六十年から開催されているお祭りである。北前船の交流の中で伝えられ、地域に根付き、伝承されてきた民謡「大正寺おけさ」と盆踊りが融合している。

商店街を艶やかな衣装で練り歩く「総踊り」が名物だったが、コロナウイルスや少子高齢化などの影響を受け、規模を縮小せざるをえない状態となり、昨年から地区の体育館で開催されている。

新波在住者の声

・新波地区在住 六十代女性
「暑かったですが、みなさんと踊れてよかったです」

・新波地区在住 六十代女性
「私たちは、先輩方から教えていただいたこの踊りを引き継いでいこうという気持ちでやっています。地元の小中学生に教えたこともありませんが、みんなで一緒に踊るのも楽しいです」

参加者の声

・秋田市在住 四十代女性
「もともと大正寺おけさの存在は知っていたけど、実際に行ってみたことはなくて、たざずつといつか行ってみたいと思っていたので、今回踊れるというので参加しました。今日面白かったのでも来年は本番のほうに参加したいと思っています」

・関東在住 二十代女性
「秋田に旅行で来ていて、またま通りかかったので参加しました。ローカルなこういう文化は私の地元にはないので面白いです。今回の旅行の中で秋田の面白いものをひとつ見つけたなって思います」

